

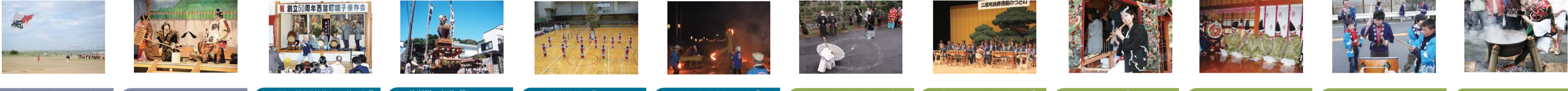
大和町福田(福田神社) Fukuda Jinja Hayashi Shishi-mai Fukuda, Yamato City (Fukuda Shrine) お正月(門付け)・7月中旬頃 New Year's holiday & mid-Jul. 福田神社獅子舞は、大和町福田地区の福田神社に合祀されている子之社の氏子によって伝承されてきたもので、江戸時代末期から続けられているといわれています。



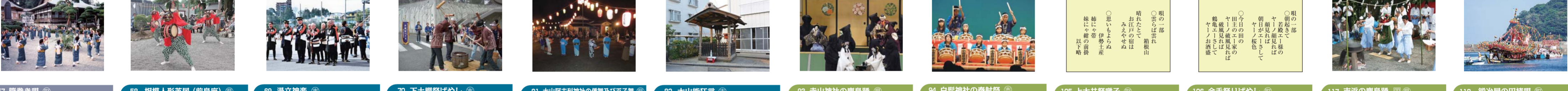
51 相模のささら踊り(海老名ささら保存会) Sagami no Sasara Odori(Ebina Sasara Odori Hozonkai) 海老名市上郷(海老名市文化会館) Kamigo, Ebina City (Ebina Culture Hall) 7月下旬 市民文化祭(土曜祭)・秋頃(毎年) Late Jul. or folk performing arts festival, citizens cultural festival, Autumn (every other year) 海老名には、古伊勢の海老名町と有馬村で少し踊り方が違うと語ることがありますが、海老名式を海老名に分けて踊ります。両方とも輪になって踊りますが、有馬式は、やわらかい動きながら、袂を揺らす振りになっています。



52 大谷楽舞伎(大谷楽保存会 歌舞伎部会) 海老名市大谷北(神明社)・大谷南(大谷八幡宮) 上郷(海老名市文化会館) Oya Kabuki(Oya Gena Hozonkai Kabuki Bukai) Oya-Kita, Ebina City (Shimmesha Shrine), Oya-minami (Oya Hachimangu Shrine) & Kamigo (Ebina Culture Hall) 神明社大祭(4月中旬) 大谷八幡宮大祭(10月中旬) 市民文化祭(土曜祭)・秋頃(毎年) Annual festival of Shimmesha Shrine mid-April, Annual festival of Oya Hachimangu Shrine mid-October, Local performing arts festival of citizens cultural festival in autumn (every other year), 大谷楽舞伎は、真打ではほとんど踊らない農村人歌舞伎で、少なくとも江戸時代後期には始まったといわれています。



53 関東の大風揚げ習俗 Kantō no Odoakeage Syuuzoku Zama, Zama City (Iwared of Sagami River) 5月4、5日 May 4 & 5 座間の大風揚げは、江戸時代の文化・文政年間(1804年~1830年)の頃に、男児の初節句をお祝いし、健康と勇ましい成長を願う「祝い唄」として始まりました。



54 座間歌舞伎 Zama Kabuki Zama City (Zama Citizens' Hall) 11月下旬(座間市民芸祭) Late Nov. (Zama citizens' art festival) 江戸時代には、緑花女座の継承が確立し、享保でも元々4年(1739)に曲がれた座間館村名主の日記中に緑花人形の興行や三味線修業のことが記されていることから、この郷土に地方の村々にも導入していたことがわかります。



55 相模のささら踊り(鎌倉ささら保存会) 綾瀬市 Sagami no Sasara Odori(Ayase Sasara Odori Hozonkai) Ayase City 不定期 Held irregularly 江戸時代中期に始まったとされるささら踊りは、男女交際の場でもあったといわれています。昭和50年、寺尾と深谷の有志により復活しました。綾瀬ささら踊り保存会により伝承されています。

